

小規模事業場向け有機性排水処理技術分野の 進捗状況及び今後の予定について

1. 平成 18 年度の進捗状況

(1) ワーキンググループ (WG) 開催経緯等

18年 6月28日	実証機関選定の公表
7月19日	平成18年度第1回WG開催
7月31日～	実証機関において実証対象技術の募集等

(2) 実証試験状況等

平成18年6月に実証運営機関として(財)日本環境衛生センターを選定し、下記2機関を今年度の実証機関として選定した。

現在、実証機関において実証対象技術の選定等手続中。

実証機関：大阪府

中核となる地方環境研究所名：大阪府環境情報センター

実証対象技術：現在調整中。

実証機関：広島県

中核となる地方環境研究所名：広島県保健環境センター

実証対象技術：現在調整中。

(WG検討員名簿は資料1-2-2参照)

2. 今後の予定

実証対象技術選定後、実証機関において実証試験を開始する予定。

平成19年3月頃に平成18年度第2回WGを開催し、実証試験結果報告書及び今後の進め方について検討を行う予定。

平成18年度環境技術実証モデル事業検討会
有機性排水処理技術ワーキンググループ 検討員名簿

藤田 正憲 高知工業高等専門学校 校長

岡田 光正 広島大学 副学長

中井 尚 (社)日本フードサービス協会 事務局長、業務部長

名取 眞 (社)日本産業機械工業会 国際環境技術協力センター 顧問